

挨拶

熊谷市教育委員会 教育長 野原 晃



このたび、平成26・27年度と2年間にわたり、埼玉県体力課題解決研究指定校、熊谷市教育委員会委嘱の体力課題解決研究に取り組み、本日その成果を発表していただいたことに対し、心から敬意を表し、併せて感謝申し上げます。

さて、本市では「学力日本一」を掲げ、「確かな学力を身に付け、生きる力をはぐくむ教育の推進」に取り組んでおります。ここで言う「学力」とは、「知・徳・体」のバランスのとれた力のことであり、「体力」も学力の一要素であると考えています。また、「体力」は、人間の活動の源であり、意欲や気力といった精神面の充実にも深く関わっているという点では、「生きる力」そして「学力」の根幹とも言えます。

江南北小学校では、研究主題を「運動の特性にふれ、夢中になって活動する北っ子の育成ー「わかる」「やってみる」「できる」体育的活動の実践として、研究実践を積み重ねてまいりました。

本日、その成果が一人一人の子供たちの姿に具体的に表れておりました。この成果が多くの方々の知るところとなり、児童生徒の体力向上はもとより、体育指導のより一層の充実に資することを大いに期待しております。

結びに、研究推進のために御指導くださいました埼玉県教育局県立学校部保健体育課の先生方をはじめ、関係皆様に感謝申し上げ、ごあいさついたします。

熊谷市立江南北小学校 校長 丹羽 大恭



本校は、平成26・27年度の2年間、埼玉県教育委員会より体力課題解決研究指定校並びに熊谷市教育委員会より体力向上の研究指定を受け、児童の体力向上に取り組んでまいりました。2年間の研究の成果を発表させていただく機会を得たことに心より感謝申し上げます。

また、本校は平成25年度には埼玉県教育委員会より小・中学校食育指導力向上授業研究校としての委嘱も受けてまいりました。食育で子供たちの健やかな成長を育み、体力向上で生涯にわたって運動やスポーツに親しんでいける体力と態度の育成ができつつあると実感しております。

研究主題を「運動の特性にふれ、夢中になって活動する北っ子の育成」とし、副題を「わかる」「やってみる」「できる」体育的活動の実践として、「研究授業部」「縦割り遊び部」「環境調査部」「掲示部」の4つの部会を軸に授業実践及び体育的活動の実践を職員一丸となって進めてまいりました。子供たちも自らの体力を高めるために自主的に活動し、平成27年度の新体力テストの結果では、飛躍的な進歩をとげました。本日は、その子供たちの活動を十分にご覧いただければと思います。また、御参会の皆様には、本校の実践に対しまして忌憚のない御意見・御感想をいただければ幸いです。

結びに、本日を迎えるまで本校の研究に御指導・御支援を賜りました埼玉県教育局県立学校部保健体育課長加賀谷貴彦先生をはじめとする指導主事の皆様や埼玉県教育局北部教育事務所並びに熊谷市教育委員会の皆様に心より感謝申し上げ、あいさついたします。